

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)堺市堺区寺地町東2 新築工	階数	地上9F、地下0階
建設地	堺市堺区寺地町東2丁49番	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	104 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2021年12月27日
敷地面積	561 m ²	作成者	株式会社TKI設計 工藤貴紀
建築面積	332 m ²	確認日	2021年12月27日
延床面積	2,062 m ²	確認者	株式会社TKI設計 鳴戸元基



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.3

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	内装材にF☆☆☆☆を採用する事によって安全性を高め、敷地内には出来る限り緑地を設けている	その他 特になし
Q1 室内環境	使用建材をできる限りF☆☆☆☆を使用	Q3 室外環境(敷地内) 植栽による良好な景観の形成
LR1 エネルギー	品確法省エネルギー等級3を取得可能な断熱計画	LR3 敷地外環境 特になし
Q2 サービス性能	耐用年数の高い給排水管の採用	
LR2 資源・マテリアル	特になし	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)堺市堺区寺地町東2 新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区寺地町東2丁49番	1	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 2,062.28 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	3	● ● ● ● ●
エネルギー削減	5	● ● ● ● ●
建物の断熱性	3	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.2	3	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	3	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値		4.0
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	5	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		4.6
建物の断熱性	評価項目	スコア	3	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		3.0
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	3	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値		3.0
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値		3.0
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値		2.0
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	3.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	○	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	